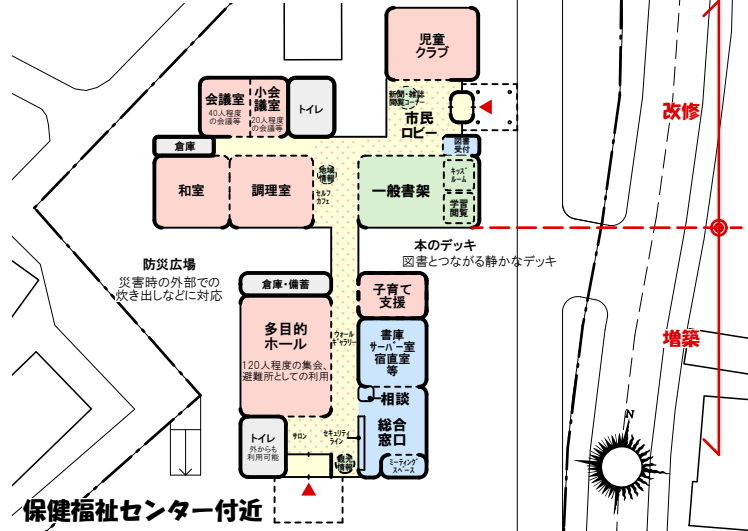


## 第2回ワークショップで作成した、空間の関係図を基に、3つの空間の構成図を提案しました。それぞれの案を評価してもらい、最もふさわしい案を選んでもらいました。

- ・建設候補地毎に利用方法（建設プログラム）についてまとめたものを説明しました。
- ・それぞれの敷地に「空間の関係図」を当てはめた「空間の構成図」を作成し、その内容について説明しました。

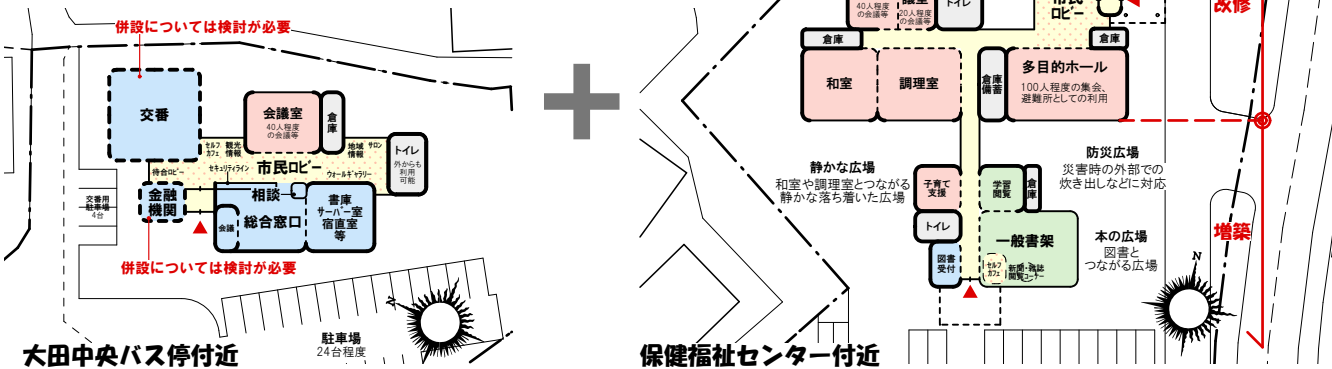
### CASE-1 保健福祉センター付近 完結型

○保健福祉センターを活用+機能を補完



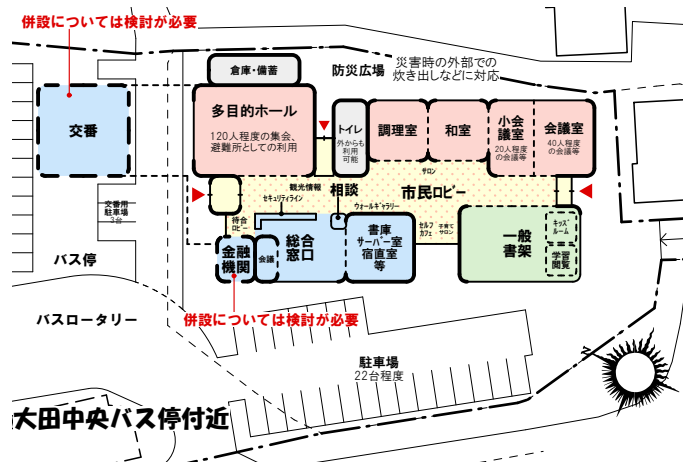
### CASE-2 保健福祉センター付近+大田中央バス停付近の2拠点型

○保健福祉センターを活用+不足機能を補完…「公民館+図書機能」  
○大田中央バス停付近に「総合支所+関連機能」



### CASE-3 大田中央バス停付近 完結型

○大田中央バス停付近に「総合支所+公民館+図書機能」  
・保健福祉センター付近に児童クラブ、子育て支援、将来的に保育園の整備を検討



## 「空間の構成図」の案について、グループ毎に評価シートの項目に基づいて、それぞれのタイプを評価しました

- 1) 評価項目に基づいてそれぞれのタイプを評価して、最も評価の高い案を一つ選んでシートに◎をつけました。
- 2) 意見が割れた提案があれば2番目の提案を1つ選んでシートに○をつけました。
- 3) グループ毎に各案の評価を発表しました。

### グループ毎の「空間の構成図」の評価項目の集計表

数字は選んだグループの数を示します。

評価項目	CASE-1	CASE-2	CASE-3
1) 気軽に立ち寄れることができそうなの？	◎: 1 ○: 2	◎: 2	◎: 3
2) 子どもたちが利用しやすいのは？	◎: 6	○: 2	○: 1
3) 高齢者が利用しやすいのは？	◎: 1 ○: 1	○: 1	◎: 5 ○: 1
4) 観光客・地区外の人利用しやすいのは？		○: 1	◎: 6
5) 文化活動がより盛んになりそうなの？	◎: 4 ○: 2	○: 2	○: 1
6) 図書館が使いやすいそうなの？	◎: 3 ○: 1	◎: 2	◎: 1 ○: 1
7) 管理がしやすいそうなの？	◎: 4 ○: 2		◎: 1 ○: 2
8) 建設工事費が安くなりそうなの？	◎: 6		
9) 将来のまちづくりがうまく行きそうなの？	◎: 3	◎: 1 ○: 1	◎: 2 ○: 2
10) 避難所として安心して使えそうなの？	◎: 5		◎: 1
<b>グループ毎の総合評価</b>	グループ1 グループ2 (グループ3) グループ4 グループ5	(グループ3)	グループ6

※グループ3についてはCASE-1かCASE-2で決めきれないという意見でした。

## どのタイプの提案が良いか個人で選んでもらいました

- ・「空間の構成図」の案について、グループ毎の評価の発表を踏まえて、どのタイプの提案が良いか個人の考えで選んでもらいました。

### 現時点でどのタイプが相応しいか集計しました

CASE-1	CASE-2	CASE-3
14人	5人	8人

「気軽に立ち寄れそう」「高齢者や観光客、大田地区外の人々が利用しやすい」という評価項目ではCASE-3が評価を得ましたが、その他の評価項目ではCASE-1が評価を得る結果となりました。総合的にCASE-1を選んだグループは「用地の取得が必要ない」「既存保健福祉センター活用による建設工事費の削減」などの整備にかかるコストを抑えることができるという利点、「小・中学校に近く子どもたちが利用しやすい」「避難所として安心して使えそう」などが主な選定理由として挙げていました。

### 新美東総合支所庁舎等整備における美祢市の方向性について

#### 1 方向性の決定までの経緯

##### (1) 市民ワークショップにおいて

基本計画を策定する中で、整備候補地において資料1のとおり第3回市民ワークショップ（令和2年2月14日開催）において、参加者の皆さんに整備候補地について評価していただき、「美東保健福祉センター付近 完結型」が高い評価をいただきました。

##### (2) 総合支所庁舎等整備庁内検討委員会において

市民ワークショップの意見も参考にしながら、本年6月に開催しました総合支所庁舎等整備庁内検討委員会で、整備について「整備候補地については、美東保健福祉センターを活用し整備する。」と方向性を決定しました。この方向性については、本年6月17日に市長へ報告をしました。

##### (3) 市議会「新庁舎等建設特別委員会」において

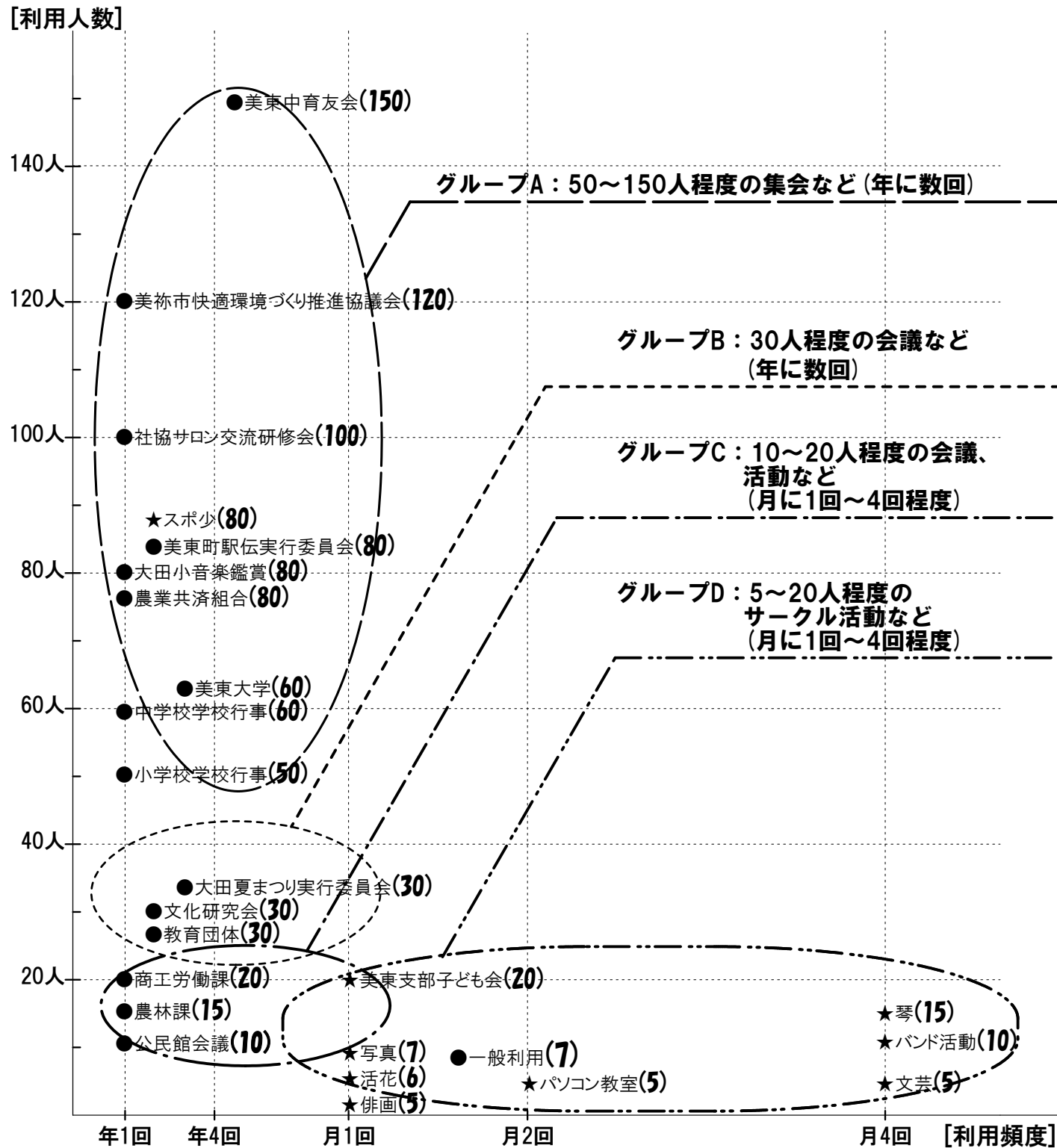
本年7月1日に開催された新庁舎等建設特別委員会で、市長より「総合支所庁舎等整備庁内検討委員会の方針は、妥当であり尊重する。整備に当たっては、本市の財政計画とも整合を図りつつ、ワークショップでの住民からの意見を可能な範囲で反映させ、また、議会新庁舎等建設特別委員会のご報告を踏まえて事業を進めていく。」と発言されています。

公民館機能

公民館機能の構成を検討するにあたって、住民ヒアリングや、現在の美東センターの利用状況の調査から、美東地区でどのような活動が行われているかを整理しました。(下左表)  
その成果を基に、新しい公民館として必要な機能、空間の広さを想定し、公民館機能の構成を検討しました。(下右表)

現在の美東センターにおける、利用状況の整理

新しい公民館として必要な機能の構成



必要な機能、空間	主な利用形態のバリエーション
<b>多目的ホール</b> 最大250人程度が収容でき、地域の様々な活動に利用できる 平土間部分 200㎡程度 倉庫 ステージ 倉庫	・120人程度の研修、総会など ・250人程度の講演会、コンサートなど ・健康体操、保育園児の室内運動など ・100人程度の避難所としての利用
<b>会議室（大）</b> 45人程度までの会議、研修などに利用できる 65㎡程度 + 収納	・45人程度までの会議、講座、研修など ・35人程度までのワークショップなど
<b>会議室（小）</b> 30人程度までの会議、研修などに利用できる 45㎡程度 + 収納	・30人程度の会議、講座、研修など ・20人程度のワークショップなど * 計画によっては、会議室と続き間として利用できる設えにすることも可能
<b>研修室</b> 工作やサークル活動などに利用できる 45㎡程度 + 収納、水回り	・書道、習字、生花、その他サークル活動（サークル活動に必要な水回りを設置） ・小会議室の代用など
<b>調理室</b> 20人程度の調理実習などに利用できる 50㎡程度 + 収納	・20人程度の調理実習など ・食推、弁当づくりボランティアの活動 * 隣接する他の部屋(小会議室など)を試食スペースとして活用することも可能
<b>和室（畳コーナー）</b> 他の機能と連続して利用できる 12畳程度 + 収納等	・調理実習後の試食スペースとして利用 ・図書館の読み聞かせコーナーとして利用 ・小人数の避難所としての利用 など
<b>その他、市民ロビー、トイレ、授乳室、公民館事務など</b>	[市民ロビーの利用バリエーション] ・気軽に集まれる、市民の居場所 ・展示ギャラリーとしてのスペース など

## 図書館機能について

住民ヒアリングや、市民ワークショップでの議論で得られた意見をもとに、美東地域の新しい図書館としての基本的な役割と、その役割を果たすために必要な機能・空間を想定しました。ただし、基本構想において図書館面積が150㎡と想定されており、すべての機能のためのスペースを確保するのが難しいことから、市民ロビー部分や畳コーナーなどを代替利用、重複利用するような運用のあり方を検討していくこととします。

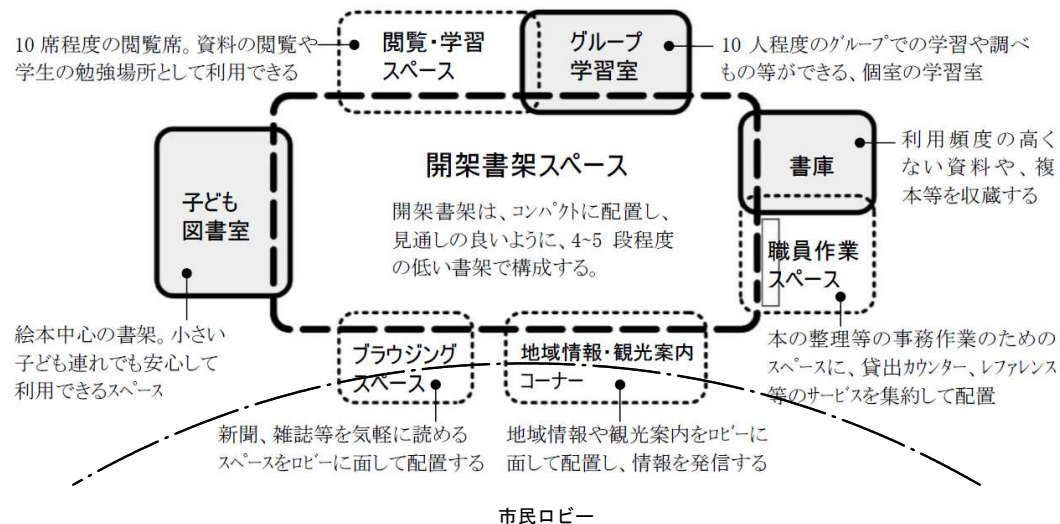
### 図書館機能の基本的な役割と、必要な機能・空間

住民ヒアリングや、市民ワークショップでの意見をもとにした、図書館の基本的な役割、および必要な機能・空間。

図書館機能の基本的な役割	必要な機能・空間
読書をしたり、新聞、雑誌などをゆっくり読んだり、必要な資料や情報を手にしたりすることができる	・開架書架スペース ・閲覧スペース(市民ロビーと共用を検討) ・新聞・雑誌コーナー(市民ロビーと共用を検討) ・貸出カウンター、レファレンス(公民館事務と共用を検討) ・書庫
音楽や映像作品などを鑑賞できる	・AVコーナー
個人での学習や、グループでの学習や調べものができる	・学習スペース(市民ロビーと共用を検討) ・グループ学習室
小さな子ども連れの親子でも気兼ねなく本に親しむことができる	・子ども図書コーナー ・読み聞かせコーナー(畳コーナーと共用を検討) ・幼児用トイレ ・授乳室
観光情報や、地域資料があり、地域のライブな情報を得ることができる	・地域資料コーナー ・観光情報コーナー(市民ロビーと共用を検討) ・地域情報コーナー(市民ロビーと共用を検討)

### 図書館機能の空間構成のイメージ

コンパクトに配置した開架書架のまわりに、必要な機能を配置する空間構成とする。



## 総合支所機能について

基本構想で想定された機能を基本とします。ただし、基本構想時点で想定されていた、小会議室、来庁者トイレについては、公民館機能の諸室と代替利用、重複利用することが可能なため、総合支所機能には含まないこととします。

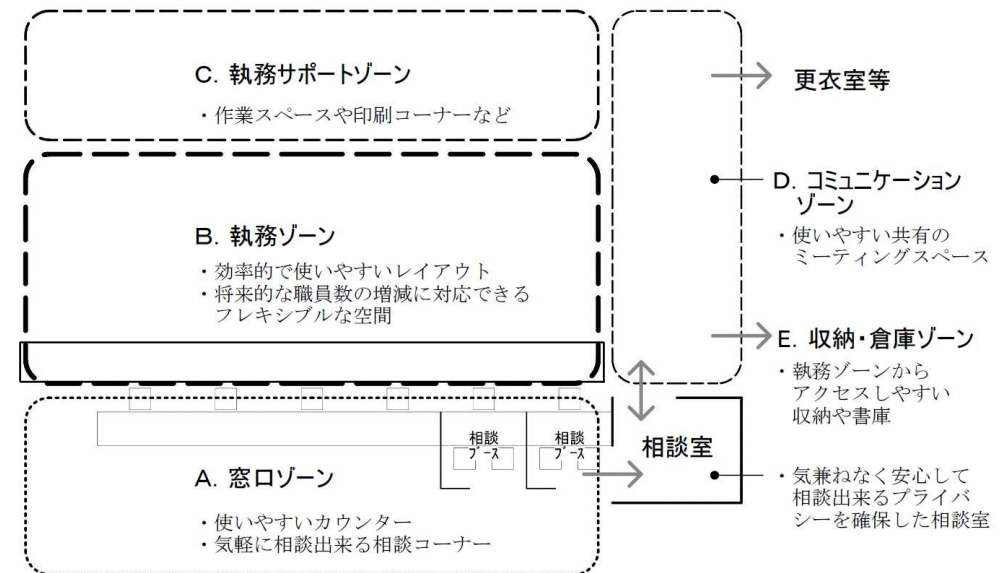
### 総合支所機能の基本的役割

総合支所機能としては、以下の基本的な役割が求められる。

- ・地域住民に密着した行政サービスの提供
- ・地域まちづくり活動の支援
- ・災害時の防災拠点としての役割

### 総合支所機能の空間構成のイメージ

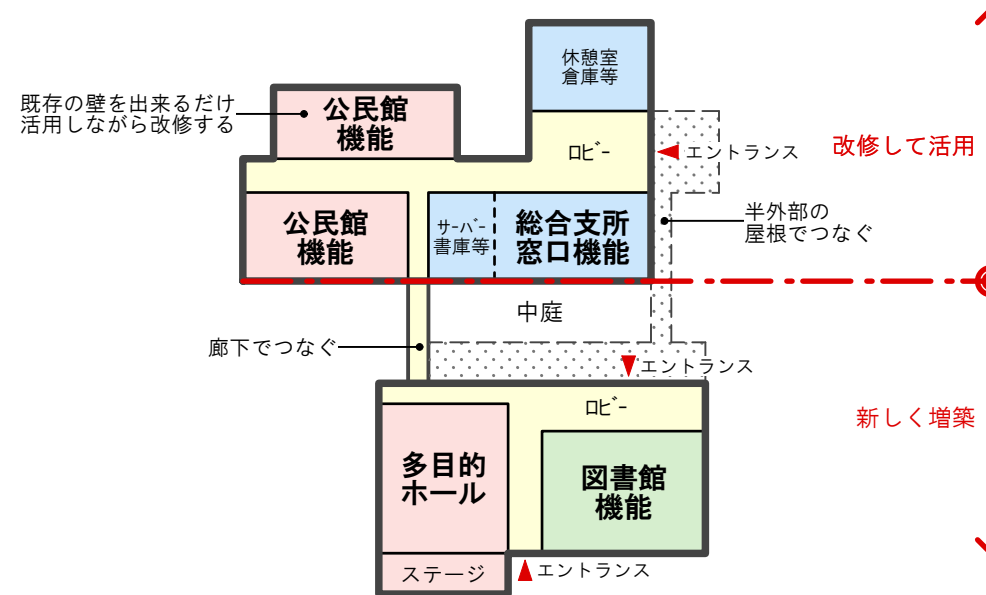
総合支所機能の基本的役割を果たすために必要な機能をゾーンごとにまとめて配置し、単純で分かりやすい空間構成とする。



- A. 窓口ゾーン ……窓口、相談コーナー、相談室など
- B. 執務ゾーン ……執務室(18人程度を想定)
- C. 執務サポートゾーン ……作業スペース、印刷スペースなど
- D. コミュニケーションゾーン ……ミーティングスペースなど
- E. 収納・倉庫ゾーン ……書庫、倉庫、サーバー室など

**タイプ-A**

- 保健福祉センターを改修して「**公民館機能** + **総合支所機能**」として活用
- 「**図書館機能** + **多目的ホール**」を新たに増築



**-特徴-**

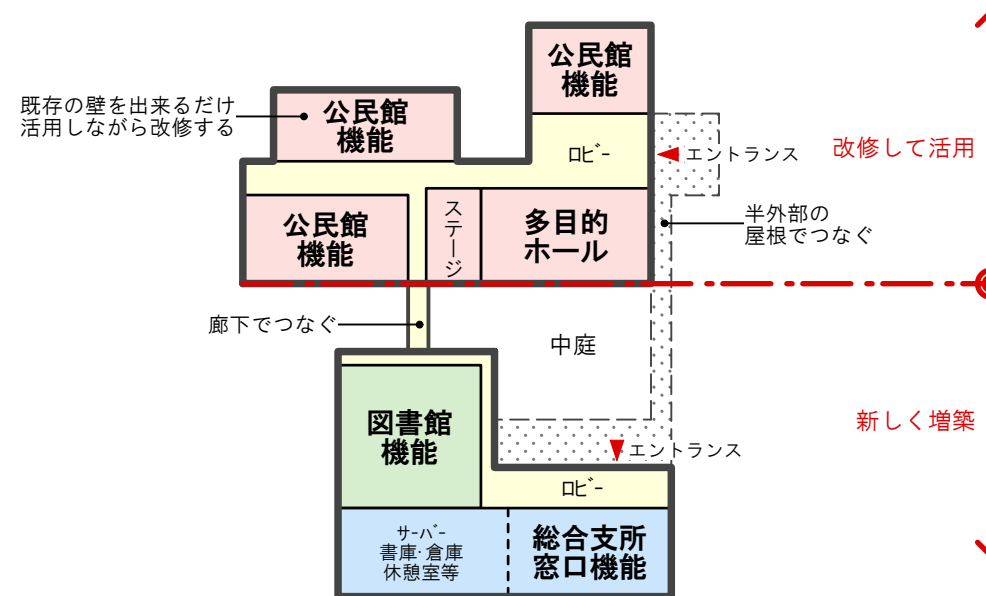
- ・既存建物(保健福祉センター)の中心部に総合支所を設ける。
- ・施設のほぼ中心に総合支所が配置されるため、増築部も含めた施設全体の管理がしやすくなる。
- ・増設建物(新築部)に、図書館機能と多目的ホール(約200㎡)を組み合わせる。
- ・既存部との間に中庭を設け、施設全体のつながりをつくる。

**-課題-**

- ・既存改修部と増設部が一体の施設として管理運営するための工夫が重要である。
- ・図書館に個別窓口等が必要となる。

**タイプ-B**

- 保健福祉センターを改修して「**多目的ホール** + **公民館機能**」として活用
- 「**図書館機能** + **総合支所機能**」を新たに増築



**-特徴-**

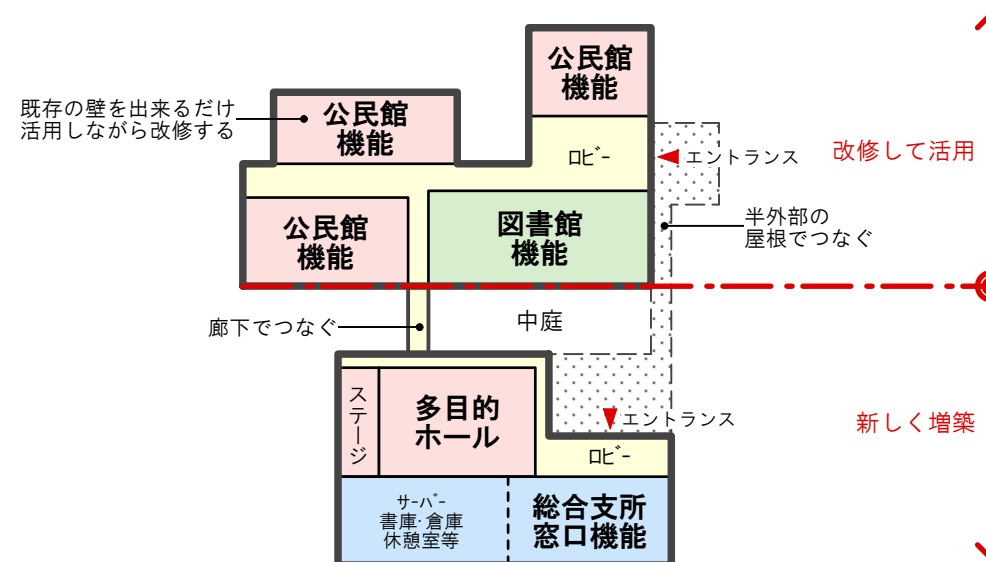
- ・既存建物(保健福祉センター)の多目的ホールはそのまま活用し、主に公民館諸室で構成する。
- ・既存部分に公民館機能のほとんどをまとめてつくること出来るため、公民館としてまとまりが作りやすい。
- ・増設建物(新築部)に、総合支所機能と図書館機能を組み合わせる。
- ・総合支所に用事のある市民が、図書館に立ち寄って帰るなどの「ついで利用」が期待出来る。

**-課題-**

- ・既存改修部と、増設部が一体の施設として管理運営するための工夫が重要である。
- ・総合支所と公民館部が別物の施設になってしまわないような工夫が重要である。
- ・総合支所が南の端に来てしまい、全体の一体的な管理が難しい。

**タイプ-C**

- 保健福祉センターを改修して「**公民館機能** + **図書館機能**」として活用
- 「**多目的ホール** + **総合支所機能**」を新たに増築



**-特徴-**

- ・既存建物(保健福祉センター)の多目的ホール部に図書館を設け、それ以外は公民館諸室で構成する。
- ・公民館利用と図書館利用とのつながりが作りやすい。
- ・増設建物(新築部)に総合支所と多目的ホール(約200㎡)を組み合わせる。

**-課題-**

- ・既存改修部と、増設部が一体の施設として管理運営するための工夫が重要である。
- ・総合支所が南の端に来てしまい、全体の一体的な管理が難しい。
- ・総合支所と多目的ホールの利用上の棲み分けに工夫が必要。